5150–5250 MHz RFパワーアンプ、標準飽和出力50 W



LCPAM-5150-5250-50は、5150–5250 MHzの送信リンク、航法信号、無線通信向けのアンプモジュールです。標準飽和出力は50 W、飽和時の標準利得は47 dBです。

標準電源電圧は28 V DCで、50 Wでの標準動的電流は6 Aです。電力付加効率は標準30%と記載されています。外形図にはSMAメス、PA EN、電源接続を示しています。137×48×23 mmの筐体寸法にはコネクタや端子の突出部を含みません。

電気的仕様

項目	記号	最小値	代表値	最大値	単位
動作周波数	BW	5150	-	5250	MHz
飽和RF出力電力	PSAT	-	50	-	W
電力利得 @PSAT	Gp	-	47	-	dB
動作電圧	VDC	-	28	-	V
動的電流 @50 W	IDD	-	6	-	A
高調波 @50 W	H	-	-25	-	dBc
出力インピーダンス	Impedance	-	50	-	Ω
電力付加効率	Eff	-	30	-	%

インターフェース

インターフェース	仕様
RFコネクタ	SMA、メス
アンプイネーブル接続	PA EN (外形図のPA EN表示。)
電源・接地表示	+28V/GND (外形図の+28V/GND表示。)

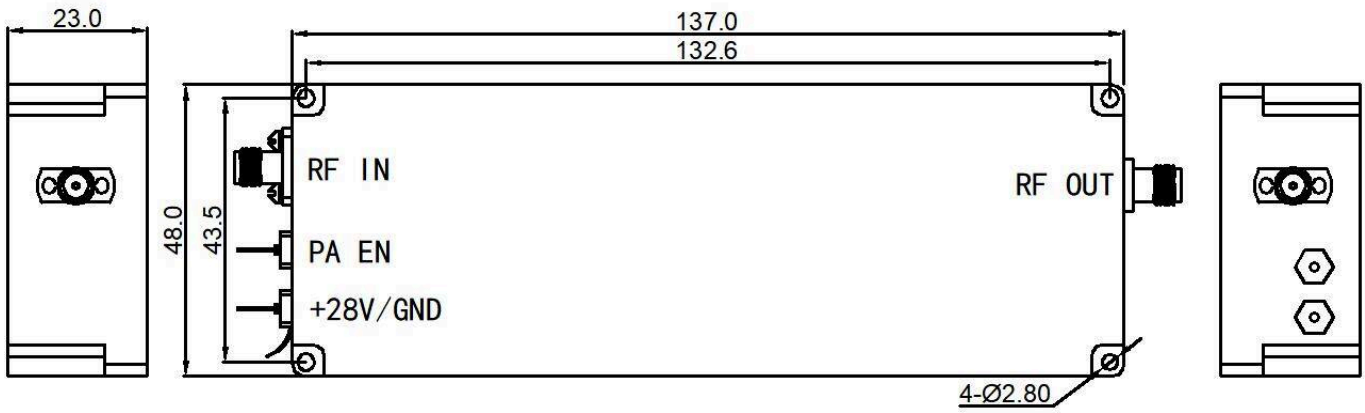
機械的仕様

項目	値	単位
筐体寸法 [1]	137 × 48 × 23	mm
取付穴中心間距離 [2]	132.6 × 43.5	mm
取付穴 [3]	4 × Ø2.80	mm

[1] 外形図に示す筐体寸法。 コネクタおよび端子の突出部を除きます。

[2] 外形図に示す穴中心間の寸法。

[3] 外形図に示す4か所の穴。



文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。